

テクニカルチャレンジのロボットハンドリング

テクニカルチャレンジのトライアル中は、ロボットハンドラはロボットのセンサーと一切対話することができません。ハンドラーがロボットに触れたり、ロボットと何らかのやりとりをした時点で、そのトライアルは終了し、不合格とカウントされる。KidSizeでは、レフリーがロボットの撤去を要求しない限り、ハンドラーはトライアル中にロボットの近くに立ち入ることはできません。ただし、レフリーがロボットを撤去するように要求した場合はこの限りではない。アダルトサイズでは、トライアル中にロボットハンドラー1名がロボットの近くのフィールドに留まることが許される。